

# 新入学おめでとう!

## 楽しい学校生活がスタート

4月4日、町内の小中学校において入学式が一斉に行われ、小学校3校に15名、中学校に29名の新入生が入学し、在校生や父母らが見守る中、新しい学校生活に心を躍らせていました。

また、4月8日には南富良野高校で入学式が行われ、町内をはじめ富良野沿線から27名の新入生が将来への夢と希望を胸に、新たな学校生活が始まりました。



北落合小学校（1名入学）：少し緊張しながら在校生や父母の皆さんに温かく迎えられて入場する1年生



落合小学校（1名入学）：校長先生のお話を聞く1年生



幾寅小学校（13名入学）：名前を呼ばれ元気に返事をする1年生



南富良野中学校（29名入学）：在校生に迎えられた入学式



南富良野高校（27名入学）：希望を胸に入学式

## 自然体験施設 Kids com Farm

### 本年8月中旬開村予定!



自然体験施設「キッズコム・ファーム」イメージ図

大阪市に本社を置き全国的に保育サービス業を展開している「株式会社タスク・フォース（西山悟代表取締役社長）」が、本町の「旧肉牛センター跡地（幾寅）」において、全国から子どもたちを集めて体験プログラムを展開する自然体験施設「キッズコム・ファーム」が8月中旬の開村に向けて、建設工事が進められています。

このキッズコム・ファーム事業においては、町有地約30haを3月末に同社に売却しており、4月30日にホストハウス建設のための地鎮祭が敷地内で行われました。

同社の事業計画書では本年度は約20人が泊まれるホストハウス木造平屋建1棟、納屋木造平屋建1棟、井戸等の構築物の建設が予定されており、人員計画では管理人・常勤スタッフ・臨時スタッフを採用する事としています。

体験事業では2つのプログラムが計画されており、施設周辺の畑づくりや道などは開拓プログラムとして主人公の子どもたちが自ら生活に必要なものなどの開拓（地ならし、道づくり、柵づくりなどのプログラムや、木の家、レンガの家づくり）を行います。

また、自然体験プログラムでは、本町の大自然を活用した森探検、木登り、川遊びなど自然を感じる遊び体験プログラムが予定されています。

西山悟社長は社長自身が一年がかりで理想とする環境を探し続けたと、「やりたいプログラムと本町のロケーション（自然の景色）」が合ったと話されました。

「故郷を持たない子ども達に故郷をつくりたい」と同社長のコンセプトのもと、町は交流人口の増加による地域経済への波及効果や、新たな雇用の場確保など期待されます。

長い年月をかけ開拓を通して人づくりを育む壮大なプログラムが始まりました。